

令和5年度 年間授業計画

東京都立立川高等学校定時制

教科・科目	3学年選択・保健	2単位	対象学年・組	3学年選択
教科書	現代高等保健体育(大修館書店)	教科担任	阿部あけみ	

1. 目標 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。
2. 学習の到達目標 生徒が自らの健康を適切に管理すること及び、健康を改善していくことが重要であることを理解できるようにする。
3. 学習内容と学習上の留意点

	予定授業時数	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
1 学 期	24 時間	1. 現代社会と健康 1. 私たちの健康のすがた 2. 健康のとらえ方 3. 健康と意志決定・行動選択 4. 健康に関する環境づくり 5. 生活習慣病とその予防 6. 食事と健康 7. 運動と健康 8. 休養・睡眠と健康 9. 喫煙と健康 10. 飲酒と健康 11. 薬物乱用と健康 12. 現代の感染症 13. 感染症の予防 14. 性感染症・エイズとその予防	生徒の実態や学習内容に合わせ、プリントなどの教材を作成し、理解を深める。 学習内容として、実生活に即した内容が多いため、発問や考察の機会を活用し、自身の生活に対し振り返りながら学習を行い、学んだことを自己の意思決定や行動選択に結びつけられるようにする。
2 学 期	26 時間	15. 欲求と適応機制 16. 心身の相関とストレス 17. ストレスへの対処 18. 心の健康と自己実現 19. 交通事故の現状と要因 20. 交通社会における運転者の資質と責任 21. 安全な交通社会づくり 22. 応急手当の意義とその基本 23. 心肺蘇生法 24. 日常的な応急手当 2. 生涯を通じる健康 1. 思春期と健康 2. 性意識と性行動の選択 3. 結婚生活と健康 4. 妊娠・出産と健康 5. 家族計画と人工妊娠中絶 6. 加齢と健康 7. 高齢者のための社会的取り組み 8. 保健制度とその活用	特に、性に関わる分野においては、道徳的・人権的観点からも考察を深め、健康に留意しながら自ら生活できる力を養う。 1・2年次の学習を踏まえ、新しい資料やトピック等を示し、生徒が興味を持って学習を深められるようにする。 社会的な問題と保健の授業における学習との関連付けを行っていき学習の深化を図る。
3 学 期	20 時間	9. 医療制度とその活用 10. 医薬品と健康 11. さまざまな保健活動や対策 3. 社会生活と健康 1. 大気汚染と健康 2. 水質汚濁・土壌汚染と健康 3. 健康被害の防止と環境対策 4. 環境衛生活動のしくみと働き 5. 食品衛生活動のしくみと働き 6. 食品と環境の保健と私たち 7. 働くことと健康 8. 労働災害と健康 9. 健康的な職業生活	

4. 学習者への注意

1. 遅刻、欠席、早退等ないようにする。
2. 資料やプリント等は授業の参考にさせる。
3. 必要な感染症対策を実践させる。

5. 評価の観点・方法

1. 出席状況、授業態度、提出物等を総合評価して判断する。